

Floor Partition Pole

シロクマは機能性とデザイン性を備え、コストパフォーマンスにも優れたフロアパーティションポールを開発しました。お使いになるシーンに合わせて、豊富な品ぞろえの中からお選びください。



シロクマ フロアパーティションポールの特長

WB

フロアパーティションポール

1 フック部が回転、使いやすさに一層のこだわり。

誘導方向を変えたい時も、フックを回転させるだけでOK。いちいち重いポールを持ち上げて動かす必要がありません。スタッキング時もフックが邪魔になりません。スタッキング可能な製品ではベースの切れ込み部が外に向いていると、つまずき恐れがあり危険です。切れ込み部を歩行面とは違う部分に向けた場合も、フックを回転させるだけで、パーティションロープをご希望の方向に向けられます。

回転マーク

PAT.P



回転

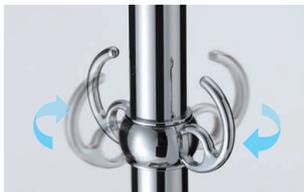
フックを回転させ任意の位置で止めることが出来ますので、フックの向きを気にせず設置可能です。

固定マーク



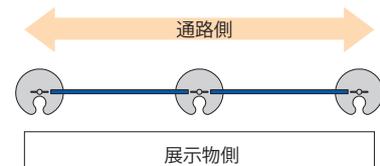
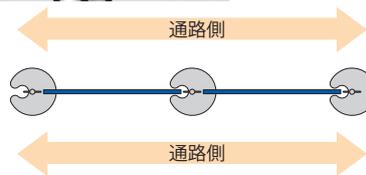
固定

フック固定タイプです。フックは回転しません。



設置例

つまずきを防ぐため、ベースの切り込み部を歩行面に向けないように設置してください。(フックが回転するので設置は自由自在)



2 ベースの周囲の立ち上がり部分が薄く、つまずきにくい。

立ち上がり部分に厚みがあれば、足先がそこに当たってつまずき恐れがあります。シロクマは手すりメーカーならではのバリアフリーの視点を生かし、安全性の向上に細心の注意を払いました。



3 ベースの裏に保護シートを付けて、床面や座面の傷を防止。

ベースの裏に保護シートを付けているので、設置した時に床面を傷つける心配がありません。スタッキング可能な製品には保護シートを付けることで、重ねた時にベースの表面に傷が付くのを防ぎます。



保護シート付

4 ベースの表面がヘアラインまたは塗装仕上で、映り込みを防止。

ベースの表面の鏡面仕上は避け、ヘアラインまたは塗装仕上を行っているため、映り込みの心配がありません。(但し、テープカットポールは金(鏡面)仕上)
「ピカピカの表面では映り込みが気になって不安」という女性心理にも配慮しました。



ヘアライン仕上



シルバー塗装仕上